



# 図書館つうしん



## 図書館トピックス

### 年頭のごあいさつ

新しい年になりました。おめでとうございます。皆さまにとって穏やかな日々がお過ごしになれるよう心からお祈り申し上げます。またこの1年、図書館はチャレンジします。

どうぞ本年もよろしくお願ひいたします。

国東市図書館長

### ミニクリスマス会を開催

令和6年12月8日、21日に4館でミニクリスマス会を行い、ボランティアや子ども司書の協働で子どもたちは絵本の読み聞かせや工作・ゲームを楽しみました。



### 出前講座活動

令和6年12月4日は子育て支援にここ広場へ、12日は山口地区サロンへ出前講座に行きました。ここ広場では絵本の読み聞かせやわらべうた・工作を、サロンでは年末年始に関するブックトークやリース作りをそれぞれ楽しみました。



## 図書館イベントカレンダー

- 19 (木) **あかちゃんおはなし会**  
午前11時 くにさき図書館 (えほんのへや)
- 111 (出) **おはなし会**  
午前11時 くにさき図書館  
武蔵図書館  
安岐図書館
- 112 (日) **おはなし会**  
午前11時 国見図書館

## 休館情報

毎週月曜 図書館休館日 1/14(火) 成人の日振替休館

1/31(金) 月末整理日(※毎月最後の平日は整理日で休館)

※くにさき図書館は2月に蔵書点検による臨時休館を予定しています。

## 図書館の推し本

### 『和田式老けないテレビの見方、ボケない新聞の読み方』

和田 秀樹/著 白秋社

認知症は、脳の生活習慣病。高齢者医療に長年携わってきた著者によると、脳の中で一番に老いが始まるのが前頭葉だと言う。生活に欠かせない、身近なテレビ、新聞を活用して前頭葉を刺激する方法を伝えている。老いやボケを遅らせる習慣を身につけよう。

図書館には、新聞が11紙揃っています。認知症対策の本も多数あります。リストも作成していますので、ぜひご利用ください。

## 学校図書館の推し本

### 『あっちもこっちもこの世はもれなく』

いとう みく/著 PHP研究所

主人公の公太は背が低い。友達の希来里は背が高く手足が長い。そんな2人がバレーボールのジュニアクラブに入ると、希来里は半年でスタメンに。最初からある差は縮まらず「不公平だ」と思う公太だが、希来里も公太のことをうらやましく思っていて…。

「不公平さは、誰にでも公平にある」と比べ自分は…と悩んだ時、違う視点や考え方をすることで少しずつ前に進めることを教えてくれる物語です。

- 問 国見図書館 ☎82-1585
- くにさき図書館 ☎72-3500
- 武蔵図書館 ☎69-0946
- 安岐図書館 ☎67-3551

# こころをつなぐ 人権シリーズ

## “普通”は常識？ 当たり前？

文責：社会教育課安岐地区

矢野 之英

「あの人は『普通』じゃない！」という人がいる。一体、何を基準にしてそういうことを言われるのでしょうか？」

これは昨年10月25日から開催された「ヒューライツフォーラム2024 玖珠・九重大会」の開催行事で、玖珠町長が述べられた挨拶の一部です。

折しも国東市内では、今年度で47回目となる地区人権学習会が各行政区等で実施されており、今回は、注目が高まっている「性的少数者の人権」を通して人権問題を考えています。そこで視聴するドラマの中で、わが子Aが、心の性と体の性が一致しない『トランスジェンダー』であることを知り、受け入れられず苦悩する母親をめぐるような会話が交わされます。

Aの母親「私はただ娘が『普通』に幸せになつてほしかつただけなんです」  
Aの上司「『普通』って何でしょうね。私も若い頃『変わつてゐる』って言われ…」

母の同僚「あなたの『普通』と、私の『普通』は違う。『普通』なんて人の数だけあるのに、なんでみんな『普通』はこうだ」と押し付けるのかな？ 私は『普通』じゃ

なくても、自分らしく生きられればいいかなー」

このことに対し、多くの感想が寄せられましたのでその一部を紹介します。

- ・「普通」は人により受け止め方がいろいろあつて当たり前と再認識しました。
- ・「普通」や当たり前が年齢層によつても意味が違つてくると思いました。
- ・最終的には子どもが悔いなく人生を過ごせればいいと感じました。

別の見方で世界的な経営学者、ピーター・ドラッカーは次のような言葉を遺しています。

「普通や常識に捉われない挑戦が、多くの人に勇気と感動を与えることもある」

職場や地域社会…スポーツ界や芸能界…そして家庭にも…私たちのコミュニティには時として、私たちが当たり前だと思つていたことに対し、新しい空気とエネルギーをもたらす人が現れることがあります。それらが絶妙に絡み合う時、新しい何かが始まる気がします。ただ、それらを言い出せず、苦悩している人の方が大勢いるであろうことは気に止めたいと思います。



## 教育の里 あらかると

### 第11回教育の里づくりの集いを開催しました

令和6年12月3日、アストくにさきで国東市教育委員会主催「教育の里づくり」の集いを開催しました。今回で11回目となる集いは、国見小・国見中・国東中・志成学園・安岐中の児童生徒が世界農業遺産や宇宙を題材とした学習の成果を発表しました。

また、日本文理大学工学部航空宇宙工学科教授の丹生謙一氏を講師としてお招きし「宇宙を身近に感じよう」をテーマにした講演会を開催し、宇宙への関心や理解を深めました。



▲「榎来土手つき唄 千本つき踊り」を披露する国見中の生徒たち



▲学習したことを発表する国東中の生徒たち



▲講演をする丹生謙一氏

問 学校教育課 ☎73-0066